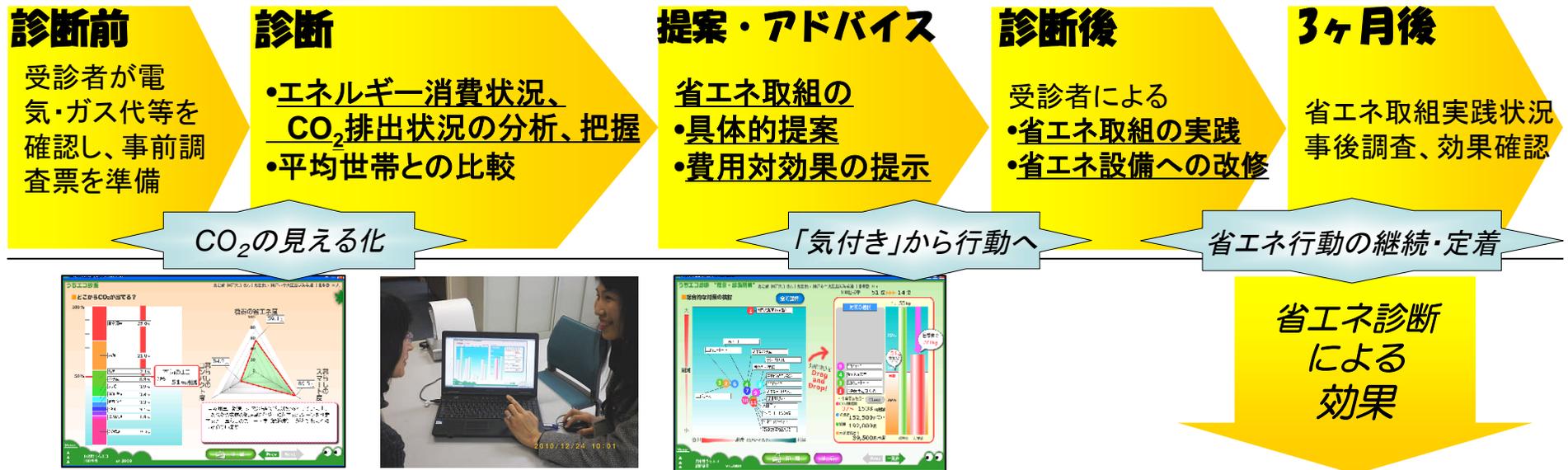


低炭素社会づくりに向けた県の取組について

○ 節電・省エネ診断推進事業について (生活)

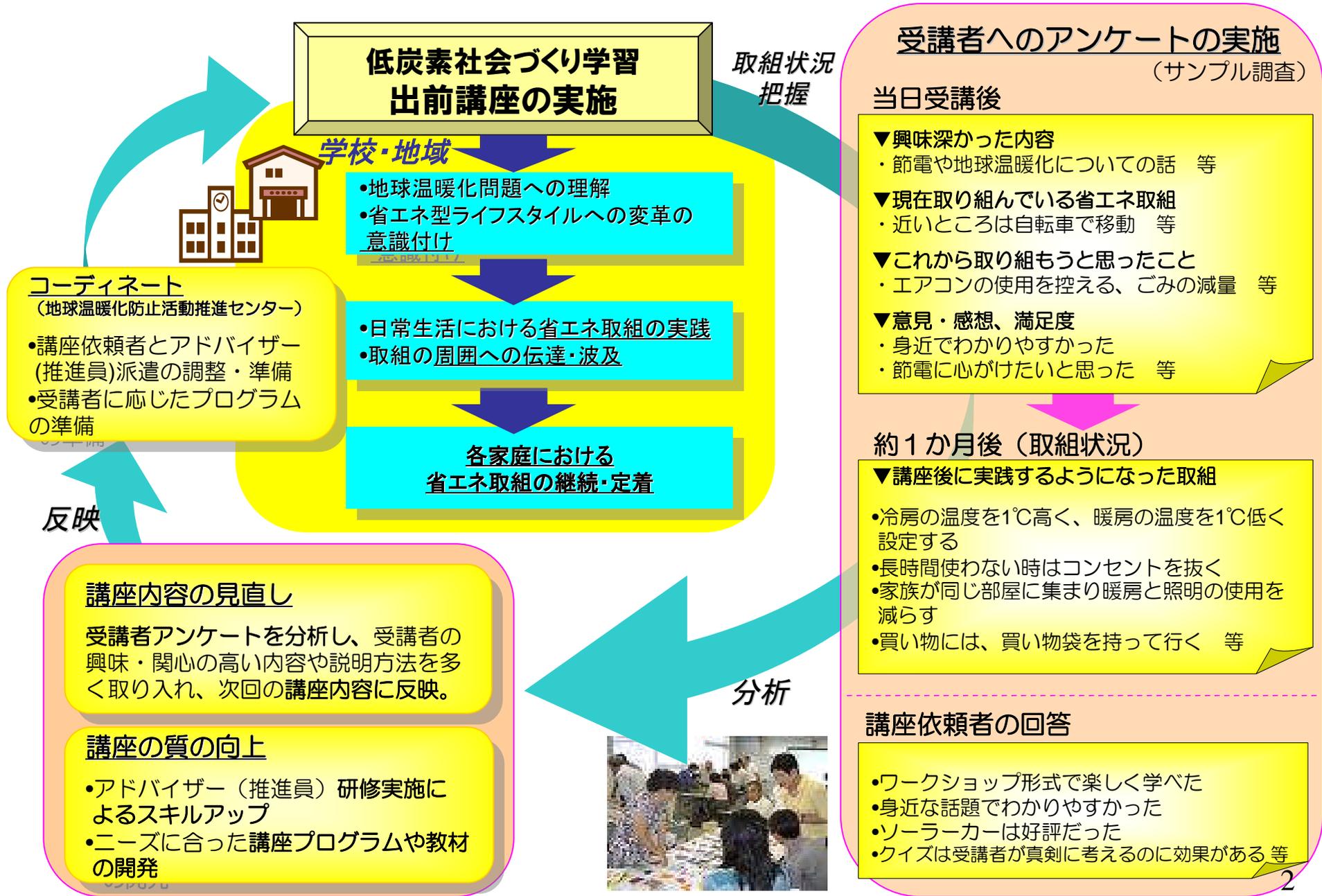


☆ 省エネ診断 (H23年度) の受診者へのアンケート調査の回答 (回答者: 108名/170名)

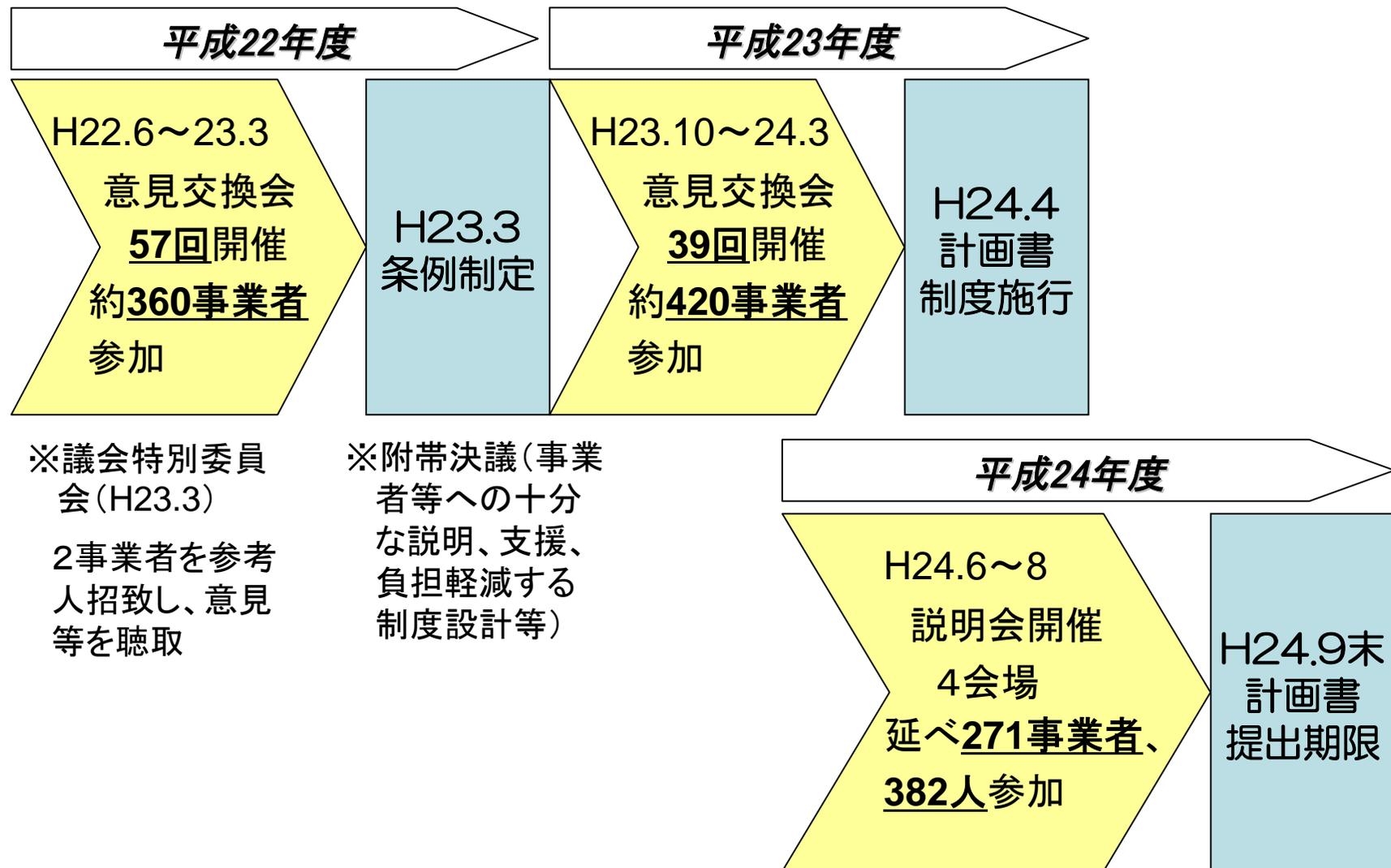
- 受診後に何らかの省エネ行動をとった世帯 …… 94%
- 診断時に提案した取組のうち、実行された主な取組 (複数回答)

<ul style="list-style-type: none"> ・部分暖房の活用 …… 100% ・暖房の設定温度を控えめにする …… 96% ・家族団らんで1部屋で過ごすようにする …… 91% ・アイドリングストップなどエコドライブに心がける …… 84% ・シャワーを使う時間を1人1日1分短くする …… 81% ・暖房をする時間を1時間短くする …… 79% 	<ul style="list-style-type: none"> ・車でなく徒歩や自転車・公共交通機関を使う …… 70% ・コンセントのプラグ抜きにより待機電力を減らす …… 71% ・行き先によって自動車利用を控える …… 49% ・車を燃費のいい車に買い換える …… 48% ・節水シャワーヘッドの取り付け …… 44% ・冷蔵庫を省エネ型に買い換える …… 41%
--	--

○ 低炭素社会づくり学習支援事業について（生活）



○ 低炭素社会づくり推進条例に基づく
事業者行動計画書制度の事業者等への周知状況について（事業活動）



○ 低炭素社会実現に貢献する事業者評価手法検討状況について（事業活動）

平成24年5月 貢献量評価「中間とりまとめ」作成

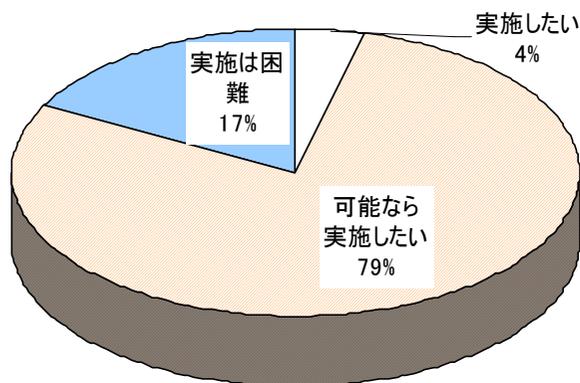
貢献量評価「中間とりまとめ」説明会（平成24年7月～8月）

✓3会場（大津、草津、彦根）で開催

✓計 39事業所 56名参加

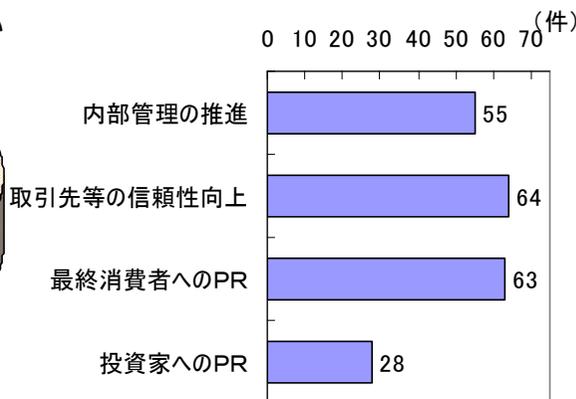
（H24条例対象事業所へのアンケート結果等より）

実施意欲

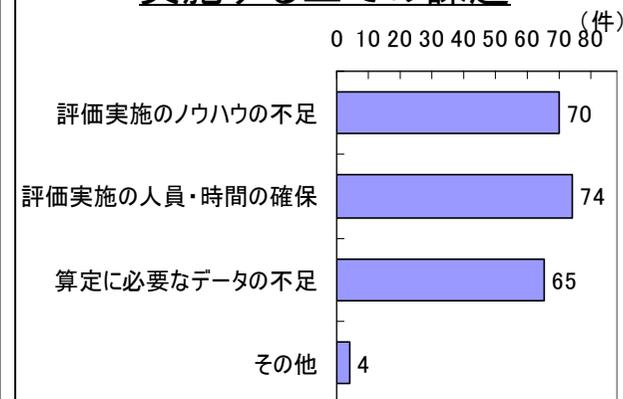


事業者からの期待は大きい

取組の効果



実施する上での課題



解決すべき課題もある

事業者が取り組みやすい改善を加え...

平成24年度末 貢献量評価「手引き」作成予定